

# 令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 崇仁デイサービス うるおい

## 1 施設の管理運営

- ・営業日：月曜日～土曜日（但し、12月31日～翌年1月3日まで休み）
- ・営業時間：8時30分～17時30分
- ・利用定員：35名定員
- ・新人研修・中堅研修・管理者に対しての法人内研修の実施。
- ・定期的な業務マニュアルの見直し、計画的な内部勉強会の実施。
- ・自主点検を毎年定期的に実施。
- ・感染予防衛生面対策：業務終了後、室内・厨房・トイレ・車両等を消毒。

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

## 2 事業実施内容

- 上記、業務概要を基本として事業実施。送迎・食事・入浴等個別の状況に応じて細かに対応をすすめている。
- ・機能訓練：機能訓練指導員等による指導・実践・毎月の評価等を実施。
  - ・行事レク：令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者を交えた地域交流を休止。室内を中心に季節感を味わえるレクや散歩を実施。
  - ・地域ケア会議に参加。
  - ・HAPSと芸術を介しての地域交流。

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容  
芸術大学移転に伴う事業への参画。（高齢者と学生との交流や地域の歴史をアーカイブする事業など）また、京都市とHAPSと協力して「文化芸術で人が輝く社会づくり」事業参画。崇仁すくすくセンター事業参画予定。

（参考）自主事業内容  
環境整備を中心とした地域との繋がりのため高瀬川保勝会に参加

## 3 サービス提供状況

- （令和2年度末：3月度末時点）  
相談員兼介護士3名（うち介護福祉士3名）  
介護士5名（うち介護福祉士2名） 看護師3名（うち機能訓練指導員兼務2名）  
専従機能訓練指導員5名 事務員1名 調理員（業務委託）

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

## 4 市内中小企業への発注に対する考え方

- ・消耗品などの発注を市内中小企業へ継続的に行っている。

## 5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用者数（実績値）

7,260 人

(2) 実利用者数（実績値）

872 件

### (3) 収支実績

#### ア 令和2年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	72,319,070
利用料収入	4,559,850
委託料収入	0
補助金収入	1,196,000
寄付金収入	0
雑収入	0
その他	0
収入計	78,074,920

#### イ 令和2年度支出状況（単位：円）

人件費	57,457,811
事業費	7,124,893
委託費	4,049,525
小額修繕費	456,211
その他	7,799,728
支出計	76,888,168

## 6 施設の利用者満足度の把握

### (1) 利用者満足度の把握状況

施設利用者アンケート（令和3年3月実施）

【方法】提供するサービス、食事、職員の対応等について利用者様に聞き取りで実施

【回答数】63件（回答率78%）

### (2) 利用者満足度把握の結果

食事、リハビリ、交流、レクリエーション、その他の項目で口頭での聞き取りを行った。

良いと思う点が70個、改善点が28個。

良い点：楽しい、雰囲気や職員の対応が良いという意見が多い。また体操が気に入っている、家でもそれを実施しているなどの意見もある。

改善点：レクリエーションの内容の要望、食事メニューや過ごし方など対面ならではの正直なご意見を頂くことができた。

### (3) 意見等への主な対応状況

アンケートにおいて、入浴やサービスへのご意見については個別にそのように対応している。食事やリハビリについては委員会を通じて委託業者やリハビリ担当者に伝えて相談しており、個別に返答している。ご意見は対応方法を記載してアンケート結果と共にご利用者へ配布しており、さらに施設内に掲示し公表している。普段のご意見やご要望は「要望書」に記載して職員で共有し、満足度の高いデイサービスになるよう改善に努めている。

## 7 その他特記事項

### (1)

個別機能訓練や運動器機能訓練のメニュー見直しを毎月行い、具体的な目標に沿った内容を検討している。その方が自宅で暮らし続けられるための具体的なリハビリを実施している。

### (2)

パーテーション設置や利用者様・職員ともに手洗い・アルコール消毒と換気の徹底を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底している。行政からのマスク配布を積極的に実施した。

## 8 評価（指定管理者自己評価）

地域的に独居・高齢者世帯が多い地域の実情に応じた柔軟な対応をすすめてきた。  
また計画的に実施している内部勉強会などにより職員個々のスキルも向上している。介護職員の中で介護福祉士の占める割合は5割を超えている。  
医療ニーズの高い方や精神障害・内部障害を持つ利用者の利用受け入れも積極的に行っている。障害者委託訓練契約を平成28年度に交わしている。令和2年度はコロナ関連の影響にて訓練依頼はなかった。  
HAPSとの共同事業として崇仁すくすくセンター事業の取り掛かりを今年度行った。文化芸術により地域ストレングスを生かす事業として活動していく。  
令和2年度の稼働率は66.9%であった。地域の方々の受け入れを積極的行い、今後はさらなる職員育成と、業務運営体制も整備・強化して安定したサービス提供を行い、稼働率の上昇を図る事が課題である。